

全国数学教育学会 第56回研究発表会 プログラム
(オンライン開催：兵庫教育大学)

日時：令和4年6月25日(土)・26日(日)

<第1日> 6月25日(土)

A会場：開会行事・総会(10:00~12:00)

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。

①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現,説明と証明,コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域) ⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他

	(座長)	A会場	B会場 加藤久恵	C会場 日野圭子	D会場 宮川健	
1	13:00	共同研究I (13:00-14:30) 数学教育研究における理論のレビュー ○和田信哉(鹿児島大学), 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校), 影山和也(広島大学), 服部裕一郎(岡山大学)	B-1 ③ 紙本裕一(東京未来大学)・ 福田博人(岡山理科大学) 学習指導要領を対象としたわが国の算数・数学科の不易についての計量言語学的分析(2):全教科の目標を題材とした分析を通じて	C-1 ⑥ 八神純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)・ 両角達男(横浜国立大学) 単元「空間図形」の学習における生徒の概念形成とその様相	D-1 ④ 酒井道太(兵庫教育大学連合学校教育学研究院生) 小学2年「1000までの数」における説明する力に関する研究:算数科における「説明する力」の分析モデルを活用して	
2	13:25		B-2 ② 辰崎圭(呉市立呉中央小学校) 統計的問題解決力を育成する算数科授業の開発:小学校第1学年における実践を通して	C-2 ⑤ 両角達男(横浜国立大学)・ 八神純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)・ 荻原文弘(茨城大学) 単元「比例」における数学的探究を促す表現活動と振り返りの活動	D-2 ⑧ 神原一之(武庫川女子大学)・ 神山貴弥(同志社大学) 算数・数学に対する「消極的な思い」の生起とその影響:小学校教員志望学生を対象とした調査を通して	
3	14:00		B-3 ④ 國岡高宏(兵庫教育大学)・ 久保田健祐(兵庫教育大学大学院生) 算数科における数理科学的意思決定問題を用いた授業づくり:「いい街ランキング」解決過程での児童の合意形成	C-3 ⑤ 荻原文弘(茨城大学)・ 両角達男(横浜国立大学) 振り返りながら放物線と接線の関係を探る数学的活動の開発	D-3	
	14:35		休憩(15分)			
	14:35					
	14:50					

(座長)		高澤茂樹	岡崎正和	清水紀宏	
4	14:50 15:15	共同研究2 (14:50-16:20) Society5.0社会に必要な数学のための 数学教育の在り方の研究 ○渡辺信(生涯学習数学研究所), 青木孝子(東海大学政治経済学部), 青木由香利(秋田大学理工学部), 橋本信一(東海大学工学部)	B-4 ② 矢田敦之(高知県・香南市立佐古小学校) 児童の誤った解法をいかした算数問題の再構成	C-4 ⑦ 岸本大(早稲田大学大学院)・ 宮川健(早稲田大学) 数学学習におけるプログラミングの居場所:コラ ツ予想を題材にして	D-4 ⑤ 石橋一昂(岡山大学学術研究院教育学域) 高等学校数学科における条件付き確率の導入場 面の教材と授業
5	15:25 15:50	B-5 ⑧ 野本純一(佐世保市立早岐中学校) 児童・生徒の数学的活動を促す授業づくりに関 する考察(5):算数・数学教育における折り紙教 材の考察	C-5 ⑧ 小川俊彦(早稲田大学大学院教育学研究科 院生)・ 宮川健(早稲田大学) 日々の授業における授業設計過程の分析方法の 検討:三角関数における加法定理の導入の事例 研究を通して	D-5 ⑦ 木村光宏(岡山理科大学)・ 中和渚(関東学院大学) 高等学校数学科における協働学習による反転授 業に関する考察:国際バカロレア・ディプロマプロ グラムにおける生徒へのインタビューより	
6	16:00 16:25	B-6 ⑦ 柳健(相模女子大学) 算数科授業における授業フレームワークの有効 性について:5年「図形の面積」の単元を題材に	C-6 ⑤ 角倉慧一郎(早稲田大学教育学研究科)・ 宮川健(早稲田大学) 「円上の格子点問題」の探究教材としての可能 性	D-6 ③ 中和渚(関東学院大学)・ 松尾七重(千葉大学) 年長児が獲得しうる算数的な概念・技能につい ての調査結果からの検討	

<第2日> 6月26日(日)午前

		A会場	B会場	C会場	D会場
	(座長)		岩崎浩	木根主税	小山正孝
7	9:00	A-7	B-7 ⑧ 新井美津江(立正大学)・ 森田大輔(東京学芸大学大学院) 小学校教師の実践的知識の様相:「10のまとまり」指導に焦点をあてて	C-7 ⑨ 渡辺信(生涯学習数学研究所) 全国学力・学習状況調査問題を楽しむ:全国学力テストから数学教育を見る	D-7 ④ 大林正法(兵庫教育大学大学院連合学校)・ 岡崎正和(岡山大学) 小学校上学年における推論の移行過程:三角形の内角和における立論を通して
	9:25				
8	9:35	A-8	B-8 ⑧ 森田大輔(東京学芸大学大学院) 数学科教員は「理解」概念をどのように捉えるのか?:ある教育学部卒中学校教師のライフストーリーに着目して	C-8 ⑨ 石井洋(北海道教育大学函館校) 開発途上国教師が捉える日本の算数教育の特徴:教員研修留学生5名の成果論文をもとに	D-8 ⑦ 池田大徳(佐賀県武雄市立若木小学校) 道徳教育との関連を図る算数科授業に関する基礎的考察:社会的オープンエンドな問題と道徳的判断力及び道徳的価値観との関連に焦点を当てて
	10:00				
	10:10	<p>ヒラバヤシ基金シンポジウム(A会場)</p> <p>ヒラバヤシ基金受領時会長スピーチ/学会賞・奨励賞 受賞者代表スピーチ/ ヒラバヤシ基金研究助成 代表者スピーチ/若手研究者の国際学会参加支援 代表者スピーチ/研究推進委員会からの実績紹介</p> <p>座談会「全数教のこれまでとこれから」</p> <p>スピーカー:岩崎秀樹先生, 植田敦三先生, 影山和也先生, 山田篤史先生</p> <p>司会:岡崎正和会長</p>			
	12:10				

12:10	昼休憩
13:20	

<第2日> 6月26日(日)午後

		A会場	B会場	C会場	D会場	
	(座長)		國岡高宏	和田信哉	山田篤史	
9	13:20	共同研究3 (13:20-14:50) デジタル環境, ICT環境における数学教育 ○早田 透(鳴門教育大学), 影山和也(広島大学), 阿部好貴(新潟大学), 福田博人(岡山理科大学), 大谷洋貴(日本女子大学), 石橋一昂(岡山大学)	B-9 ⑦ Marín Cruz Pedro Abrahan (Naruto University of Education) Applicability of the New Material of Mathematics Education: Consideration of teacher Factor's Experimental Training Them.	C-9 ② 川口知佐子(広島大学人間社会科学研究科 院生) 統合的・発展的に考察する力を育成する算数科 授業の開発:複式学級での異学年交流を通して	D-9 ① 中西隆(元広島大学院生) 学ぶ内容と学び方から見た学校数学の枠組みに ついて:課題学習を手がかりにして	
	13:45					
10	13:55			B-10 ⑧ REETU SHRESTHA (Naruto University of Education) Pedagogical Content Knowledge and Classroom Practice of Mathematics Teacher of Nepal: Case of Surkhet district at grade 1-3	C-10 ② 中村剛(広島大学大学院教育学研究科 院生) 数学的概念の統合に関する記号論的枠組の一 考察:意味論的思考と構文論的思考に着目して	D-10 ② 齋藤雄(埼玉県立所沢北高等学校) 複素数を数と認める際のメタルールの変容過程
	14:20					
11	14:30		B-11 ② 安部喜敬(広島大学人間社会科学研究科 院生) ザンビア共和国における児童の数理解に関する 研究:自然数及び小数の表現に着目して	C-11 ① 河村真由美(広島大学大学院教育学研究科 院生) 数学科教科書のディスコース分析によるジャンル 検討	D-11 ⑦ 小川健(専修大学) マークシート解答欄の桁数調整における小数の 活用:経済学のマクドゥーガル=ケンプ・モデルを 例に	
	14:55					

		休憩(15分)			
(座長)		吉村直道	佐々祐之	松島充	馬場卓也
12	14:55 15:10 15:35	A-12 ② 西宗一郎(広島大学附属三原中学校) 小集団で数学を考える際に人間関係が与える影響について	B-12 ① 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校) 数学教育(研究)における官僚主義の克服を目指して:Radford理論の視座から	C-12 ⑨ 木根主税(宮崎大学)・ 添田佳伸(宮崎大学)・ 渡邊耕二(宮崎国際大学) 数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(4):単元「関数 $y=ax^2$ 」における宮崎県教師Aの生徒の振り返りシートと質問紙調査の記述分析	D-12 ⑦ 山本和央(福岡市立照葉小中学校) 児童の学習意欲を高める算数科指導の在り方:算数の「よさ」を感得する場の構成を通して
13	15:45 16:10	A-13 ⑥ 天野秀樹(広島大学附属東雲中学校) 逆命題の真偽を判別する中学生の思考に関する研究:学習者と指導者の意識調査をもとにして	B-13 ④ 杉野本勇氣(香川大学) 操作的証明の一般的表記に関する考察	C-13 ⑨ 今井陽一(埼玉大学教育学研究科 院生) 定時制高校数学科における生徒の価値観形成に関する研究:国際比較調査「第三の波」質問紙WIFItooを用いたデータ分析	D-13 ② 脇田祐輔(鳴門教育大学院グローバル教育コース) ルワンダの小中学生のプログラミング的思考の素地に関する研究

座長

	A会場	B会場	C会場	D会場
<1日目>		1~3/加藤久恵	1~3/日野圭子	1・2/宮川健
		4~6/高澤茂樹	4~6/岡崎正和	4~6/清水紀宏
<2日目>	A会場	B会場	C会場	D会場
		7・8/岩崎浩	7・8/木根主税	7・8/小山正孝
		9~11/國岡高宏	9~11/和田信哉	9~11/山田篤史
	12・13/吉村直道	12・13/佐々祐之	12・13/松島充	12・13/馬場卓也